

広 報

たかはま

2014
1/1
JANUARY 1
No.1210

主 な
内 容

- ◎新年のごあいさつ.....P2
- ◎【特集】高浜市の子どもたちが大活躍!P4
- ◎【特集】私たち「午年生まれ」～今年の抱負～P6
- ◎平成25年度市民表彰式を開催しましたP12
- ◎第17回高浜シテイマラソン.....P17
- ◎【新連載】“撮っておき”のたかはま裏表紙



表紙

あけましておめでとうございます ～大家族たかはま2014



おめでとうございます

皆さま、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年11月に開催されたまちおこしの祭典「B-1グランプリin豊川」では、高浜とりめし学会が参加2年目にして見事8位入賞を果たされました。田植えから稲刈りまで、お米づくりから子どもたちといっしょに取り組み、B-1の当口には、「チリトリ隊」や「しりとり隊」、「場所トリ隊」などといったユニークな発想で、地域の関係者が協力し合い、高浜流のおもてなしをしたことが会場に示された皆さまに伝わった結果だと実感しております。「とりめし」という一つのツールをとおして、大人から子どもまで、いっしょになって活動していただけたことで、地域のつながりが一層深まるとともに、市民の皆さまに、あらためて高浜というまちを見直していただく

きっかけとなったのではないかと感じております。

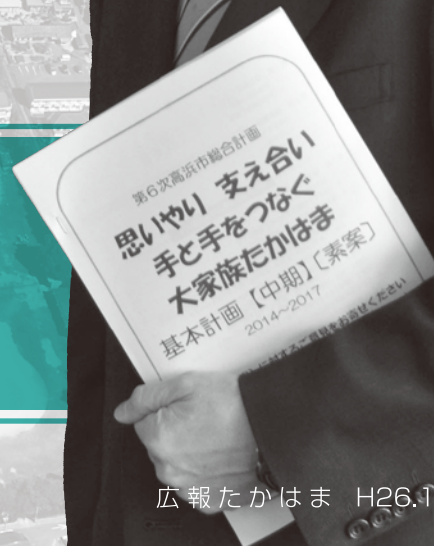
さて、本年は第6次高浜市総合計画前期基本計画の最終年であるとともに、中期基本計画の初年度にもなります。前期に引き続き、市民の皆さまと行政が協力のきずなを強め、「大家族たかはま」の実現をめざし、いっしょに知恵を出し合い、役割を分担しながら、ともに汗を流してまいりたいと考えております。そして、「自分たちのまちは、こうあってほしい」という想いを、市民の皆さまに持っていただくことによって、「私のまち・高浜市」と一人称で語れるまちとなるよう、全力を尽くしてまいります。

終わりに、新春の門出にあたり、市民の皆さまのご多幸とご健勝を祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

年 がスタート!

まちへの想いを育み
「私のまち・高浜市」と語れるように

高浜市長 吉岡 初 浩



2014 新年あけまして

新年あけましておめでとうでございます。日ごろより市政ならびに市議会に對しまして温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。高浜市議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、6月には日本の象徴である富士山がユネスコの世界文化遺産に登録されました。また、9月には、2020年の東京オリンピックの開催が決定され、日本に新たな活力が生まれたように思います。

本市におきましては、8月に市長選挙が行われ、無投票当選により第2期吉岡市政がスタートしたところでございます。

私も高浜市議会は、二元代表制という仕組みの中で、最も重要な職務は「均衡とけん制の原理」を理解し、行政を監視することでありました。市民の皆さまの信託にお応えするために、平成23年度より施行の「議会基本条例」に基づき、議会報告会を9月と3月の

定例会後、年2回開催してまいりました。また、さらなる改革を進めるため、議会改革特別委員会を継続し、取り組んでおります。今後も「議会基本条例」の理念をふまえ、議員一人ひとりが研さんを深め、議員の資質の向上とともに議会の質の向上に努めてまいります。

また、今年度が第6次高浜市総合計画前期基本計画の最終年度にあたることから、前期基本計画の取組成果や課題をふまえ、1月28日(火)・29日(水)の両日、平成26年第1回臨時会を開催し、中期基本計画(案)について審議する運びとなっております。総合計画の着実な推進と、その目的である「思いやり支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向けて、二元代表制の一翼を担ってまいります。

最後に、市民の皆さま方のこの1年のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成26年 午

市民の皆さまの信託にお応えする
議会をめざして

高浜市議会議長 内藤 皓 嗣

高浜市の子どもたちが、地域や全国、さまざまな分野で大活躍!

平成25年を振り返る

平成25年は、文化やスポーツの分野で多くの子どもたちが全国大会に出場するなど、高浜市に明るい話題を運んでくれました。また、地域に目を向けると、子どもたちも「大家族たかはま」の一員として、「住んでいるまちをよくしていこう!」といった新たな動きが生まれた1年でもありました。

5月

高浜中学校
「フラワー・ブラボー・コンクール」
春花壇 内閣総理大臣賞を受賞!



▲高浜中学校「緑化花壇委員会」の皆さん

8月

たかはま夢・未来塾
ディベートクラブ
「第18回ディベート甲子園」第3位!



▲表彰式の様子(東洋大学にて)

全国などで がんばった 編



3月

衣浦リトルシニア
「第19回 日本リトルシニア
全国選抜野球大会」に出場!



▲チームに所属する市内在住の中学生の皆さん

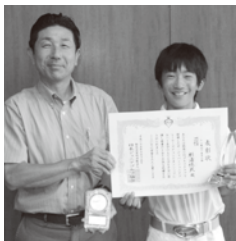
8月

高浜高校野球部 秋季東海地区高校野球
愛知県大会西三河地区予選 初優勝!



▲激戦を勝ち抜き、見事初優勝。部員30人中11人が高浜市在住

このほかにも…



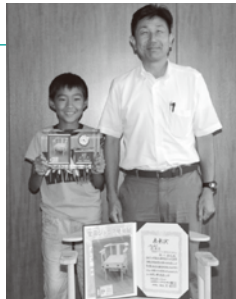
杉浦悠太さん(吉浜小6年)は、ゴルフの「ザ・ジャパン・ジュニアプレーヤーズチャンピオンシップ」で第2位に

桂川昌弘さん(高浜小5年)は「第14回全国ジュニア発明展」で、応募作品の「らくらく立ち上がりイス」が優秀賞を受賞



佐藤朋加さん(高浜中2年)は「第18回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会」に出場

中嶋萌花さん(高浜小6年)は、「第29回全国小学生陸上競技交流大会」の女子ソフトボール投げに出場



8月

「全日本卓球選手権」
「中部日本卓球選手権」に
出場!



▲全日本卓球選手権・中部日本卓球選手権に出場した皆さん

地域で
がんばった
編

2~3月

高浜小6年生が「まちづくりにチャレンジ!」

子どものころからまちづくりに関心を持ってもらおうと、地域の方が講師役となり、地域で行われている活動や、その活動に込められた想いなどを紹介する「出前授業」を実施。授業を受けた子どもたちは「自分たちも、住んでいるまちのために何かやってみよう!」と考え、グループごとにテーマを決めて実践。まちのいいところや課題などを子どもたちの目線でまとめ、市長へ報告しました。



▲まちのことをよく調べて、わかりやすくまとめているね。



▲「みなさんが知っている地域活動は?」との投げかけに「おまんこと」「千本桜ライトアップ」「防災訓練」など、たくさんの回答が返ってきました。



▶ 大山緑地の清掃活動をしていたら、まち協の青パトとばったり!「まちのために頑張ってくれてありがとう!」



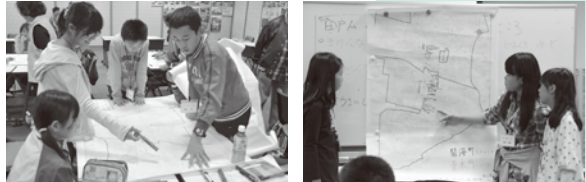
◀ あなたが思う「高浜の自慢」は何? 瓦? とりめし? それとも…?



7~10月

「子ども防災リーダー養成講座」開講

「高浜の防災を考える市民の会」の呼びかけに応じた小学4~6年生28人が参加。「生きた防災教育」を合言葉に、過去の災害から教訓を学んだり、まち歩き・防災マップづくり、炊き出し・避難所運営訓練、ボランティア活動などの実践を積み重ねました。世代や地域を越えた絆が固く結ばれました。



▲まち歩きの結果をマップにまとめ、発表しました。



▲学習・体験の成果を地域にいかしていきましょう!

9月

中学生も「地域防災の戦力」に

港小学校区で実施された「総合防災訓練」では、情報通信網が使えないことを想定して、毎年、南中生が避難所の状況を災害対策本部へ走って報告する伝令役として活躍しています。平成25年からは、高取小学校区で実施された訓練でも、高中生・南中生が伝令役として活躍しました。



▲災害対策本部へ報告



▲高取小学校区の訓練のようす

平成26年も
皆さんの活躍を
期待しています



10月~

「タカハマ物語」
ブランドCM大作戦!!がスタート!



▲プロからCMづくりのいろはを学ぶ



▲みんなでアイデアを出し合おう!

「もっと高浜を知ってほしい、好きになってほしい」との想いで制作された市民ムービー「タカハマ物語」に刺激を受け、「タカハマ物語」という名前をつけたさまざまな商品が誕生しています。高浜の新たな自慢を育てようと中高生たちが中心となってCMづくりが始まりました。その成果は、今年の3月に発表される予定です。

私たち「午年生まれ」～今年の抱負～

高浜市の未来を担う若い世代の「午年生まれ」の方たちに、夢・希望・目標など「今年の抱負」を聞きました。



U M A D O S H I

■直正さん

子どものころから野球好き。3年前から、地域の少年野球チームでコーチをしています。夢は大きく「全国大会優勝」。初夢が正夢になるといいですね。

■智可さん

一家全員、高浜生まれ・高浜育ち。「高浜愛」はひとしおです。地域の子どもの想いや頑張りを、全力でサポートしていきたいと思います。

■哲大さん

お父さんの影響を受けて、小学3年生から野球を始めました。夢に向かって練習を積むとともに、1試合、1試合、全力で戦います。



な お ま さ ち か
武山直正さん(35歳)・智可さん(35歳)
て っ た
哲大さん(11歳)



は ら ら ゆ う き
原良由紀さん(39歳)・優騎さん(11歳)



U M A D O S H I

■由紀さん

私は午年生まれではないのですが、1月には、男の子の赤ちゃんが産まれる予定です。馬のやさしい目が好きで、やさしい子に育てて欲しいと願い、馬にちなんだ「騎」という字を名づけようと思っています。一家は、私たちのほか、祖母・夫・次男の5人家族。ますますにぎやかな「大家族」になりそうです。

■優騎さん

新しい家族が増えるし、小学校でも最上級生になるので、家でも学校でも「やさしいお兄ちゃん」になりたいです。

U M A D O S H I

■増田さん

私が生まれ育った高浜市には、「いいところ・いいもの」がたくさんあります。住んでいる人たちにも、そして市外の人たちからも「高浜市っていいまちだね」って言われるように、多くの人たちに「いいところ・いいもの」を伝えていきたいです!

■酒井さん

小さなお子さんからお年寄りの方まで、市民の皆さんが、毎日をもっと楽しく、より安心して暮らせるよう、高浜市のまちづくりのために役立ちたいです。大好きな高浜市が、笑顔満開のまちになりますように…。



み な か な え
増田美奈さん(23歳)・酒井香奈江さん(23歳)
《高浜市役所職員(市内在住)》

中学生記者による

CAMERA REPORT

カメラレ

ポート



市役所の広報の部署に職場体験に来た南中生、古閑優月さんが、高浜市内で実習中の同級生の姿を取材しました!

12月4~6日、南中学校2年生約200人が、さまざまな事業所で働くことを体験。社会に出ることの大変さ、仕事の大切さを学びました。



公民館の仕事、合ってるかも。

【高取公民館】伊藤くん



赤ちゃんて大変なんだな…。

【いきいき広場】小久保さん、杉浦さん



将来進みたい道のことを勉強できてうれしい!

自分で希望した職場での体験、掃除も楽しい!



【ゲームプラザ33】西尾くん



思っていたよりずっと大変でしたー!

【Cafe Garden P.o.t】松崎さん



野菜の袋詰めをしたり…思ったより楽しいです!

【八百甚】水野くん



仕事は大変だけど丁寧に教えてもらえました!

【美容室shu】宇佐美さん



地味だけど楽しい。でも、足が疲れた…!

【松鶴園本店】神谷くん

事業所の方たちへのインタビューでは、「よくやってくれているよ。」「即戦力として就職してほしいぐらいだよ!」という、うれしい感想を聞くことができました。

エンジンカッターを体験。考えていたよりもキツかったし、緊張した!



この経験を活かして、将来はぜひ消防団に入っ
てネ!

【高浜消防署】安藤くん

商品を並べる仕事の大切さを知りました!



【カーマホームセンター高浜店】酒井くん



大変だけど、子どもと触れ合えるのは楽しいです。

【高取保育園】平林さん



一つひとつの仕事が大切なんだと知りました。

【セーコー堂】水野くん



土に触れるなど大変だったけど、達成感がありました。

【JAあいち中央高取支店】渡辺さん



将来なりたい仕事の大変さや楽しさがわかってよかったです。

【高取幼稚園】岩井さん

私も、3日間の体験で広報を作ることの大変さを学びました。同級生のみんなは、学校とは違う表情でがんばっていました。取材に協力してくれた皆さんありがとうございました!

南中学校2年
古閑 優月





まちづくり協議会 新年のごあいさつ



南部まちづくり協議会

平成25年を振り返って

昨年は「どこでも参上!盛り上げ隊」をはじめ、例年以上に活発にまちづくりに取り組み、多くの方に協力いただいた1年でした。

超高齢社会をみすえ、平成25年11月より「住みなれたまちで安心して暮らしたい」という地域の皆さんの想いを形にするため、『青空市』を開催しています。毎週日曜日に宅老所あっぱ内(旧南部保育園)で地域のさまざまなお店が、野菜や弁当、衣料品、日用雑貨などを販売し、地域の方に“お出かけする楽しみ”もお届けしています。

平成26年の抱負

平成26年には設立10年目を迎えます!活動の原点である「目の前にごみが落ちていたら拾う!」という発想を大切に、ますます新しいことにチャレンジしながら、楽しく、真剣に、地域のために、支え合い助け合いながら活動を続けていきます。



▲平成25年イチ押し!「青空市」

吉浜まちづくり協議会

平成25年を振り返って

「子どもたちには未来を!高齢者にはいきがい!家庭には笑顔!地域には絆を!」この基本理念を活動の根幹とし、よりいっそうの吉浜地区のまちづくりにメンバー一同、汗を流しています。

平成25年は、昭和の歌を中心にみんなで歌をうたい、そのころの思い出話もはさみながらの歌とおたおつきあい、コミュニケーションで心身をリフレッシュする、昔懐かしい“うたごえ喫茶”を「さわかや歌広場」として再現しました。

また、長年眠っていた「吉浜音頭」を、地域の人の記憶をたどり、採譜・録音・振り付けと復活させました。

平成26年の抱負

こうした活動を通じて、地域の伝統文化を大切に、楽しみながら未来へとつなげていきたいと思えます。これからも吉浜地区に暮らす皆さんのふるさとへの愛着を高め、まちづくりへとつなげていけたら幸いです。



▲平成25年イチ押し!
「吉浜音頭復活」&「うたごえ喫茶」

翼まちづくり協議会

平成25年を振り返って

昨年も地域の皆さまのご支援とご協力をいただきながら、防犯・防災を柱に「安全で安心して暮らせるまち」をめざして活動してきました。

これまで町内会が中心となっていた防犯訓練を、町内会の協力をいただいて、翼まちづくり協議会として、初めて取り組みました。

また、翼まちづくり協議会に属する全団体が参加しての事業である「防犯・防災運動会」では前日の準備も空しく、当日、台風の影響で大雨となり急きょ、プログラムを変更しての体育館での実施となりましたが、スタッフによる臨機応変の対応で無事終了することができました。

平成26年の抱負

災害発生時は、お隣同士、そして、人と人との「つながり」が一番大事です。防災訓練や防犯・防災運動会という限られた時間での活動ですが、たくさんの人と触れ合い、親睦を深めていきたいと思えます。

いつ、どんな災害が起きるかわかりません。これからも力を合わせ、しっかり訓練していきましょう。



▲平成25年イチ押し!「防犯・防災運動会」

高取まちづくり協議会

平成25年を振り返って

「心ふれあう安全・安心なまちづくり」を旗印に活動を始め、5周年の節目を迎えました。9月には校区内の稗田川一帯で「稗田川清流まつり」を開催。防災訓練では大人の参加だけでなく、伝令役として中学生が新たに活躍するなど、これまで検討してきた地域防災体制を実践・検証しました。また、クイズラリー、魚のつかみどり、「稗田川の歌」の合唱、まちづくり活動発表なども行い、これまでの足跡を振り返るとともに、住民同士の絆を強めることの重要性、高取の魅力を再認識した1日となりました。

平成26年の抱負

2月には「タスキでつなぐまちの絆」を合言葉に、園児からお年寄りまで、どなたも気軽に参加できる「大家族ひえだかわ駅伝」を初めて開催。稗田川の冬の風物詩にしていきたいと考えています。

一人ひとりが少しずつ力を持ち寄れば、まちを動かす大きなエネルギーになります。ぜひ、地域の行事・活動に参加していただければ幸いです。キーワードは「楽しむ」です。皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。



▲平成25年イチ押し!「稗田川清流まつり」

高浜まちづくり協議会

平成25年を振り返って

平成25年の一押し活動は、何と言っても、設立5年目の節目に当たり、40年ぶりの盆踊り復活を含む「高浜まち協夏まつり」でしょう!会員の話し合いの中で、昔懐かしい盆踊りを復活させ、世代を超えた地域の絆を強く結べないかと、1年前から他地区の夏まつり視察から始まり、実行委員会を立ち上げて検討に検討を重ね、猛暑の真っ只中の8月10日、11日の2日間開催しました。

40年ぶりの盆踊り、各町内会、PTA、子ども会などの団体やその他の協力出店、番号入りのうちわによる抽選、ビンゴゲームなどで、のべ約2,000人の皆さまに楽しんでいただけたと思っています。猛暑の中、本当にありがとうございました。

平成26年の抱負

3月には、高浜ふれあいプラザ1階を皆さんが気軽に集える場所として改装オープンする予定です。今後も、地域の皆さんの声を聴きながら活動していきたいと思っておりますので、さらなるご協力をお願いします。



▲平成25年イチ押し!「高浜まち協夏まつり」

問合せ先 関地域政策グループ ☎52-1111(内線339)

小さなお子さんといっしょに楽しめる講座やお出かけ情報もあります!

衣浦定住自立圏、市民活動情報サイト

刈谷市・知立市・高浜市・東浦町

かりや衣浦つながるネット



市民活動情報サイト「かりや衣浦つながるネット」は、高浜市・刈谷市・知立市・東浦町が連携し、市民活動団体の活動内容・イベント・ボランティアに関する情報を発信しています。

市民活動やボランティア活動の情報を共有することで、人と人、人と活動をつなぎ、市民活動が活発になればと紹介しています。

現在、51の団体が登録していますので、皆さん、ぜひ見てください。

また、市民活動団体の皆さんは、登録をよろしくお願いいたします。

ホームページアドレス <http://tsunagaru.genki365.net/>

問合せ先 関地域政策グループ ☎52-1111(内線366)



「中期基本計画 素案」に対する意見内容と 行政の考え方・対応をお知らせします

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をまちづくりのキャッチフレーズとする「第6次総合計画」がスタートして2年余り。社会経済情勢の変化などを踏まえ、新たな課題に対応した市政運営を進めていくため、さまざまな市民の皆さんと「高浜市で課題となっていることは何か。」「今後どのようなまちづくりを進めていったらよいか。」といった対話を積み重ね、中期基本計画（計画期間：平成26～29年度）の計画素案を練り上げてきました。

11月6日に開催した「中期基本計画 素案発表会」を皮切りに、計画素案に対する意見募集（パブリックコメント）を行ったところ、20件の意見が寄せられました。その概要について、お知らせします。

【意見募集期間】 平成25年11月6日（水）～20日（水）

提出件数	提出人数	対応結果			
		①修正	②原案どおり	③意見として承り	④その他
20件	7人	0件	6件	7件	7件

※①修正=原案に対する意見に基づいて原案を修正したもの ②原案どおり=原案に対する意見を検討したが、原案どおりとしたもの
③意見として承り=原案の内容以外の意見を承ったもの ④その他=感想や質問など



【主な意見】

意見の対象箇所	意見(概要)	意見に対する行政の考え方	対応結果
素案全般	・資料だけでは、現状・課題が明確でないため、目標が適切かどうか、判断できない。	・素案策定にあたっては、前期基本計画の施策評価結果、施策カルテ、地域や市民の声などから課題を抽出し、高浜市にとって今、何が必要かを考え、重点化を図りながら策定を進めてきました。 ・施策カルテなど、素案策定の過程は、市公式ホームページで公開しています。	③意見として承ります
目標(1) 「まちへの想いを育み、未来を切り開くチカラを高めます」	・これまでまちづくりに縁がなかった人たちを、いかに巻き込んでいくかが大切である。 ・取組事項に「高浜市の未来を創る市民会議」資料の概要版を全世帯に配布し、計画素案について広く意見を求めるといった内容を加えてはどうか。	・多くの市民に市政に関心を持っていただき、一人ひとりが持っている力を出し合うために、市民に直接働きかけるという提案の重要性は理解しますが、費用対効果も考慮する必要があります。 ・ホームページ、広報紙、まちづくりトーク&トークなど、情報発信や情報交換を活発にして、まちづくりの課題や課題を共有する取組みを進めたいと考えています。	②原案どおりとします
目標(5) 「地域ぐるみで子育て・子育てを支えます」	・希望の保育園に入園できるようにしてほしい。	・ニーズ調査に基づき、保育園、幼稚園、児童クラブなどの定員などの見込みをどのように確保していくかを定める「子ども・子育て支援事業計画」を、現在検討中です。意見は、計画策定の参考にさせていただきます。	③意見として承ります
目標(7) 「みんなでまちをきれいにします」	・市民生活が豊かになれば、ごみが増えるのではないかと。	・ごみの減量については、ごみの量と比例してごみの資源化率を高めることにより可能と考え、紙類のリサイクルなどをさらに進めてまいります。今後とも、協力をお願いします。	④その他

「市民意識調査の結果をお知らせします」

中期基本計画の策定にあたり、まちづくりの進み具合を測るために新たに設定した「みんなで目指すまちづくり指標」の現状値を把握するため、昨年11月に満18歳以上の方(無作為に抽出した2,500人)を対象にした「市民意識調査」と小学3年生～中学3年生を対象にした「小・中学生アンケート」を行いました。その結果の概要について、紹介します。

	配布数	回収枚数	回収率
市民意識調査	2,500枚	975枚	39.0%
小・中学生アンケート	3,501枚	3,401枚	97.1%



【中期基本計画の策定にあたり、新たに設定した「みんなで目指すまちづくり指標」の現状値結果】

指 標 名	現状値
学校が好きと感じている子どもの割合	82%
学習に積極的に取り組む子どもの割合	69%
暮らしやすい環境が形成されていると感じている人の割合	67%
自分自身が災害(地震や風水害など)への備えができていると思う人の割合	33%
地域福祉に関するボランティア活動に参加したことがある人の割合	18%
地域包括支援センターを知っている人の割合	60%

「中期基本計画素案に対する意見内容と行政の考え方・対応」や「市民意識調査」の結果の詳細は、市公式ホームページ(<http://www.city.takahama.lg.jp>)や、各公共施設(市役所地域政策グループいきいき広場・各公民館・各ふれあいプラザ・図書館)で閲覧できます。

【各公共施設(市役所以外)における公表期間】

- ◆中期基本計画素案に対する意見内容と行政の考え方・対応… ～1月31日(金)
- ◆市民意識調査結果…1月17日(金)～1月31日(金)

中期基本計画策定 今後の動きは…



市民意識調査の結果をふまえて「みんなで目指すまちづくり指標」の目標値を設定するなど、「総合計画審議会」との意見交換などを経て、行政において中期基本計画(案)の仕上げを行います。

計画(案)は市議会へ上程され、1月28日(火)・29日(水)開催の平成26年第1回臨時会において審議されます。

- ◆「素案内容や策定経緯を詳しく知りたい」という方は…
高浜市公式ホームページ
<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku> をご覧ください!!
- ◆地域政策グループ窓口でも、会議資料や報告を閲覧することができます。



問合せ先 困地域政策グループ ☎52-1111(内線332・365)

平成25年度 市民表彰式を開催しました

昨年12月1日、いきいき広場いきいきホールにて、日ごろから市民福祉の向上に尽力されるなど、各分野で市勢の伸展に貢献され、その功績が顕著であると認められた方々の表彰と市行政の遂行に積極的にご援助、ご協力いただいた方々に対する感謝状の贈呈が行われました。

問合せ先 困人事グループ ☎52-1111(内線309)

市政功勞表彰

(敬称略、順不同)

高浜市表彰条例に基づき、市勢の伸展などに貢献された7人の方が市政功勞表彰を受賞されました。



杉浦 龍至

永年、公平委員として市民福祉の向上に貢献



鈴木 辰巳

永年、交通安全指導員などとして市民福祉の向上に貢献



酒井 昌

永年、交通安全指導員などとして市民福祉の向上に貢献



平松 正博

多年にわたり選挙管理委員会委員などとして市民福祉の向上に貢献



神谷香代子

永年、常任統計調査員などとして市民福祉の向上に貢献



杉村 和子

永年、民生委員などとして市民福祉の向上に貢献



小笠原芳夫

永年、商工会長などとして市民福祉の向上に貢献

一般表彰

(敬称略、順不同)

市の発展に貢献された方

松井勝彦、岩月妙子、深谷直子

教育・体育・学術その他文化の振興に貢献された方

神谷久美子

産業の開発及び振興に貢献された方

加藤初雄、加藤芳美

社会福祉の増進に貢献された方

神谷義國

保健衛生に貢献された方

都築公人

治安の維持及び水火災その他災害の防護に貢献された方

神谷有恒、花見 亮、榊原雅彦、野々山啓、石川博則

交通安全の推進に貢献された方

岡本澄雄

市の発展に寄与された方

古橋三男

教育・体育・学術その他文化の振興に寄与された方

梶野初正、神谷純一、高桑雄司、岩月宏枝

感謝状

(敬称略、順不同)

市の発展に寄与された方

古橋三男

教育・体育・学術その他文化の振興に寄与された方

梶野初正、神谷純一、高桑雄司、岩月宏枝

産業の開発及び振興に寄与された方

神谷歌子、篠田泰宏、水野幸枝、勝本真理、千葉敬子

社会福祉の増進に寄与された方

高木利弘、平野隆之

民生の安定に寄与された方

杉田正典、神谷文子、川角三男、浅岡律子、杉浦洋子、平野しげ子、神谷光雄

保健衛生に寄与された方

野口定久

治安の維持及び水火災その他災害の防護に寄与された方

神谷亮雄、神谷和幸、石原史也、坂本和也、石原 豪、川角拓也、吉田隆博

交通安全の推進に寄与された方

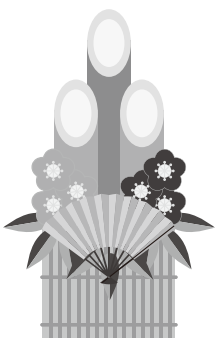
浅岡菊雄、鈴木敬夫、服部光典

篤行者で特に市民の模範となる方

永田重男、松下末則、吉田誠、平山誠輝

私財30万円以上を寄附(負担付の寄附を除く)された方

西尾信用金庫



1月の 児童センター行事

参加を希望する方は、各児童センターへ
直接申し込んでください。
※申込受付は午前9時から
※定員になりしだい締切



■東海児童センター ☎52-5126

行事名	月日	時間	内容	対象	定員	参加費	申込期間
親子手芸 (毛糸のマスク ットづくり)	1/11(土)	10:00~11:30	毛糸のポンポンでマ スコットを作ろう。	年中以上の 幼児親子・小 学生親子	15組	無料	1/6(月) ~10(金)
工作ウィーク	1/16(木) ~18(土)	9:00~12:00 13:00~17:00	牛乳パックや折り紙 でこまをつくって遊 ぼう。	幼児(保護者 同伴)、小学 生	—	無料	当日参加可
折紙マジック	1/20(月)	10:00~11:30	折り方を変えて、絵が 変化するものを楽し もう。	小学生	30人	無料	1/11(土) ~20(月)

■翼児童センター ☎54-2833

行事名	月日	時間	内容	対象	定員	参加費	申込期間
朝食を作ろう	1/25(土)	10:00~11:30	餅を使って、ピザを作 ろう。	小学生	12人	100円 ※申込時 に必要	1/11(土) ~20(月)

●.....平成26年度児童クラブ員 入会申込 受付スタート.....●

入会説明会 1月7日(火) 午後6時~6時45分

説明会会場 東海・中央・吉浜・翼の各児童センター、高取児童クラブ、全世代楽習館、
ひこうきぐも児童クラブ(翼幼保園内)

申請書配布 各児童センター、各児童クラブ、全世代楽習館
※入会説明会後から配布

申込方法 1月31日(金)までに、各児童クラブへ活動時間内に提出
※詳しくは、広報たかはま12月15日号を参照

申込・問合せ先

クラブ名	電話番号	クラブ名	電話番号
東海児童クラブ	☎52-5126	高取児童クラブ	☎52-4711
中央児童クラブ	☎52-3014	楽習館児童クラブ	☎54-4646
吉浜児童クラブ	☎52-1019	ひこうきぐも児童クラブ	☎95-5055
翼児童クラブ	☎54-2833		

ままプチサロン

これからママになる方の教室です。
おしゃべりを楽しみながら、妊娠中に
ぴったりの料理を作ってみませんか。
食事に関するプチ講話も行います。

と き 1月30日(木) 午前10時~11時30分

と ころ いきいき広場

対象・定員 妊婦10人(先着順)

持 ち 物 母子健康手帳、エプロン

費 用 300円

申 込 方 法 1月27日(月)までに電話で申込

申込・問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871

- ・カレンダー内に表記の時間は催しなどの開始時間です。
- ・行事名の後の丸囲みの数字は本紙の該当ページを、くくは過去の掲載号を表しています。
- ・健診など一部の掲載は省略しています。

木	金	土
9:00 瓦だけじゃない!—かわら美術館考古資料展—【~19日(日)】く12/15号		14:30 図書館紙芝居の日 ^⑩
2	3	4
10:30 ベビーブックのひととき(高取公民館) ^⑩		13:00 成人式(衣浦グランドホテル)く11/15号
9	10	11
		10:00 たかほまおもちゃ病院開院日(高浜エコハウス) 14:30 図書館紙芝居の日 ^⑩
16	17	18
		9:00 第22回日本陶芸展【~3/9(日)】 ^⑩
23	24	25
10:00 ままブチサロン(いきいき広場) ^⑬	市県民税第4期納期限 国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料第7期納期限 償却資産申告期限	
30	31	

人口と世帯数

(平成25年12月1日現在)

- 人口 / 46,179人
- 男 / 23,935人
- 女 / 22,244人
- 世帯数 / 17,879世帯



▲成人式



▲消防出初式(伝統技能"はしご乗り")



▲高浜シティマラソン

行政相談(行政相談委員)

1月9日(木) 午後1時~3時 市役所市民相談室

※国・県・市などに対する苦情・要望など

消費生活相談(消費生活相談員)

1月10日(金) 午後1時~4時 市役所市民相談室

※消費者トラブルの相談など

教育相談

月~金 午後1時~4時30分

ほっとスペース(いきいき広場3階)

※事前に、ほっとスペース(☎53-5101)または学校経営グループ(☎52-1111 内線345)へ申込

心配ごと相談(弁護士)

1月9日(木)・16日(木)、2月6日(木)・20日(木)

午後1時~3時45分

いきいき広場

※予約制。事前に社会福祉協議会(☎52-2002)へ申込

介護保険相談(介護保険グループ職員)

平日 午前8時30分~午後5時15分

いきいき広場(☎52-9871)

家庭児童相談(家庭児童相談員)

平日 午前9時~午後4時 いきいき広場(☎52-9872)

※子どもと家庭の悩みごとなど

母子自立支援相談(母子自立支援員)

平日 午前9時~午後4時 いきいき広場(☎52-9872)

※自立に必要な情報提供・指導・相談など

心理相談(臨床心理士)

毎週水曜日 午後1時~3時

※予約制。事前に、いきいき広場(☎52-9871)へ申込

障がい相談

(相談支援専門員)

平日 午前8時30分~午後5時15分

いきいき広場(☎54-3009)

(身体・知的障害者相談員)

1月9日(木) 午前10時~正午

いきいき広場(☎52-9871)

※障がい者の生活全般に関する相談など



問合せ先 図書館 ☎52-0240

❖紙芝居の日

とき 1月4日(土)、18日(土)
午後2時30分~3時
ところ 図書館子ども読書支援室「えほんの森」
内容 絵本や紙芝居の読み聞かせ
読み手 土ようおはなし会

❖トキの会のおはなし会

とき 1月11日(土)
午後2時30分~3時
ところ 図書館子ども読書支援室「えほんの森」
内容 絵本や紙芝居の読み聞かせ
読み手 トキの会

❖ベビーブックのひととき

とき 1月9日(木)
午前10時30分~11時30分
ところ 高取公民館1階図書室
内容 絵本の読み聞かせ、赤ちゃん絵本の紹介、簡単な工作、読書相談
対象 0~2歳児と保護者
読み手 マザリーズ
※2月は6日(木)吉浜公民館1階和室にて開催します。詳しくはチラシなどを確認してください。

❖おひざでギュ わらべうたとえほんであそぼ

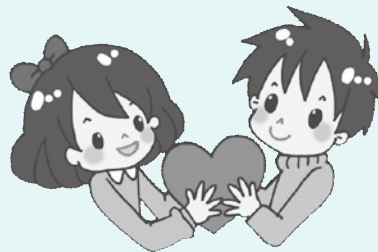
とき 1月25日(土)
午後3時~3時30分
ところ 図書館子ども読書支援室「えほんの森」
内容 わらべうたで子どもといっしょに遊ぶ、赤ちゃん絵本の読み聞かせ・紹介、簡単な工作・折り紙など
対象 乳幼児~一般
定員 なし
参加費 無料
申込 不要
読み手 ピヨピよっこ

❖点字にふれてみよう!

とき 1月26日(日)
午前10時~11時
ところ 図書館 学習室
内容 目の見えない方の生活を知り、点字について学びます。実際に点字を打ち、素敵な点字入りの名刺をつくりまします。
講師 点訳サークル モビール 神谷美佳氏 他
対象 小学校3年生以上
定員 15人
参加費 無料
受付 1月8日(水)~
申込方法 直接または電話で申込
※定員になりしだい締切

❖えほんの森

読書相談やおはなし会を開催しています。気軽に利用してください。
・月曜日 午後1時~4時(児童向けおはなし会)
・水曜日 午前9時30分~午後0時30分(乳児向けおはなし会)
・金曜日 午前9時30分~午後0時30分(乳児向けおはなし会)
・土曜日 午前9時30分~午後0時30分(児童向けおはなし会)
対象 「えほんの森」利用者 **読み手** 読書アドバイザー



❖赤ちゃんおはなし会 「あんよ☆あんよ」

とき 1月6日、13日、20日、27日(毎週月曜日)
午前10時30分~11時
ところ 高取公民館1階図書室
内容 絵本や紙芝居の読み聞かせ、絵本の紹介、読書相談
対象 0歳~3歳児とその保護者
読み手 図書館スタッフ

❖みんなのおはなし会 「よむ♪よむ」

とき 1月19日(日)
午後2時30分~3時
ところ 図書館子ども読書支援室「えほんの森」
内容 絵本や紙芝居の読み聞かせ、絵本の紹介など
対象 幼児~小学生とその保護者
読み手 図書館スタッフ

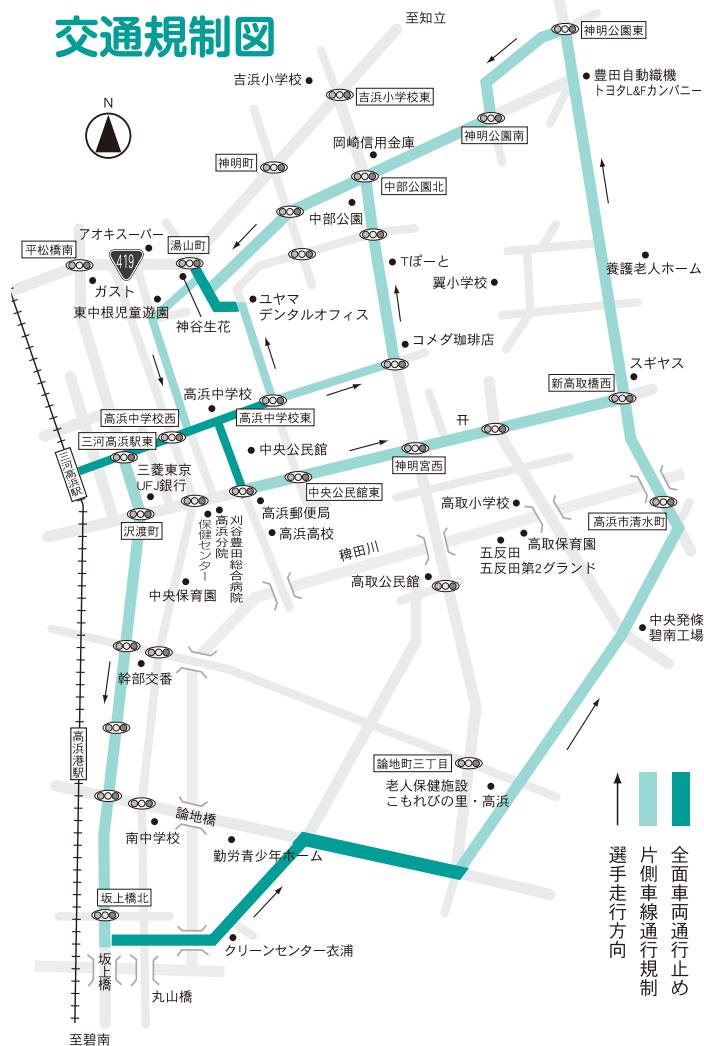
❖吉浜おはなし タッチ

とき 1月8日(水)
午後2時30分~3時
ところ 吉浜公民館1階図書室
内容 絵本や紙芝居の読み聞かせ、絵本の紹介など
対象 乳幼児~幼児とその保護者
読み手 図書館スタッフ

第17回 高浜シティマラソン



交通規制図



冬の高浜のまちを舞台とした高浜シティマラソンを今年も開催します。

とき 1月26日(日)(雨天決行)
競技 / 午前9時15分～11時
交通規制 / 午前8時45分～11時10分
ところ スタート / 高浜中学校正門前
ゴール / 高浜中学校運動場

★交通規制に協力してください

開催中(約2時間)は、一部道路で通行止めや通行規制を行います。沿道の皆さんには迷惑をおかけしますが、理解と協力をお願いします。

※通行規制は、会場周辺を除いて、最後尾のランナーが通過後、随時規制解除となります。

※交通安全上、コース付近の警察官やスタッフ、看板などの指示にかならず従ってください。

★ランナーに熱い声援をお願いします

10km・5km・3km・1.5km・ジョギングの部に分かれて健脚が競われます。

寒気の中、元気よく走るランナーに多くの皆さんの温かい声援をお願いします。

問合せ先

- ・高浜シティマラソン実行委員会事務局
 ☎52-9537 ☎87-5136
- ・囀文化スポーツグループ
 ☎52-1111(内線300)

第22回 日本陶芸展



《大賞・桂宮賜杯》 加藤清和「藍三彩1301」

日本陶芸展は、あらゆる陶磁器作品を対象とした日本最大規模の公募展です。「実力日本一の作家を選ぶ」というコンセプトのもと1971年に創設されて以来、隔年で開催され、今回で22回目を迎えました。

展示のうち、公募部門は第1部(伝統部門)、第2部(自由造形部門)、第3部(実用部門)に分かれています。審査員は陶芸家ではなく、美術評論家や研究者を主体としており、公平で開かれた審査が特徴です。かつての審査員には川端康成、白洲正子、谷川徹三なども名を連ねていました。

今回は計662点の応募作品の中から、厳正な審査を経て、134点の入賞・入選作品が選ばれました。これに招待部門として重要無形文化財保持者(人間国宝)2人を含むベテランの陶芸作家による15点と、今回は第1回展優秀作品賞受賞者のゲルト・クナッパーの追悼作品1点を加えた、計150点の作品を展示します。

伝統的な器から前衛的な作品、実用性を重んじたクラフト作品まで、文字どおり日本の陶芸を網羅する作品展です。日本陶芸界最高水準の美と完成度の競演を、ぜひご覧ください。

開催期間 1月25日(土)～3月9日(日)

観覧時間 午前9時～午後5時(観覧券の販売は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

観覧料 高校生以上600円(480円)、中学生以下無料

※()内は前売り、高浜市内在住者および20人以上の団体料金

※75歳以上の方、各種障がい者手帳を持っている方ほか、各種割引あり

※観覧券は当館のほか刈谷市美術館(前売のみ)、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブンイレブンでも販売(1月24日(金)まで前売料金、会期中は当日料金)(Pコード766-002)

主催 高浜市やきものの里かわら美術館、毎日新聞社

後援 文化庁、愛知県教育委員会、高浜市、高浜市教育委員会、高浜市観光協会、NHKプラネット中部、名古屋鉄道株式会社

特別協賛 TOTO



《準大賞・日本陶芸展賞》畑石修嗣「Rin」



《優秀作品賞・毎日新聞社賞》坂本章「緑釉掛分組鉢」



《優秀作品賞・文部科学大臣賞》石嶋哲彦「N-FLOWER」

関連行事

(詳細は、かわら美術館まで問い合わせてください。)

■大阪市立東洋陶磁美術館 館長との作品鑑賞会

日本陶芸展の審査員でもある出川哲朗氏とともに作品を鑑賞しつつ、その魅力や見どころを伺います。

日時 2月16日(日)午後2時～
場所 展覧会会場
参加費 無料(ただし、当日観覧券が必要)
募集人数 40人(先着順)
申込 1月16日(木)午前9時～
電話申込

■伝統工芸士の陶芸創作実演 「ヨリコによる大物づくりを見学」

常滑の伝統工芸士・前川賢吾氏による伝統技法「ヨリコ造り」の実演を行います。なかなか間近で見られないプロの技による大作づくりをご覧ください。

日時 2月2日(日)
午前10時～正午
場所 2階陶芸創作室
参加費 無料
申込 不要

■ひなまつりちいさなワークショップ 「小さな紙雛をつくろう」

日時 3月2日(日)
午前10時～正午、
午後2時～4時に随時開催
講師 当館学芸員
場所 1階ロビー
参加費 無料
申込 不要

■音楽ワークショップ 「トーンチャイムの音色を楽しもう」

コンサートボランティアの方々によるワークショップ。ハンドベルに似た楽器「トーンチャイム」の音色を楽しみながら演奏してみましょう。大人はもちろん、小学生でも体験できます。

日時 2月9日(日)
午後1時30分～3時30分
演奏 RAKUDAチャイムクワイア
場所 3階講義室
参加費 無料
募集人数 小学生以上 20人(先着順)
申込 1月11日(土)午前9時～
電話申込

■ロビーコンサート

日時 ①2月22日(土) 午後2時～
②2月23日(日) 午前11時～
場所 1階ロビー
入場料 無料
演奏 かわら美術館
コンサートボランティア
内容 ①二胡・ピアノ
②ユーフォニアム・チューバ

■ギャラリートーク

学芸員が展示のみどころを案内します。

日時 3月1日(土)午後2時～
場所 展覧会会場
参加費 無料(ただし、当日観覧券が必要)

問合せ先 高浜市やきものの里かわら美術館 ☎52-3366

情報ファイル

information file



入札・契約

平成26・27年度
入札参加資格申請の
定時受付

高浜市が発注する建設工事、設計・測量・コンサルタントなどの業務委託、物品の購入、役務などの委託、その他の契約に係る競争入札に参加する方の入札参加資格申請の受付を行います。

受付期間 1月6日(月)～2月17日(月)

申請方法 「あいち電子調達共同システム」より電子申請を行ってください。

・建設・コンサルタント関係
<https://www.chotatsue-aichi.jp/portal/index.html>
 ・物品・役務関係
<http://www.buppin.e-aichi.jp/>

※市役所窓口、郵送による申請の受付は行いません。

申請要領の配布 申請受付期間中、市役所財務グループで配布

問合せ先

困財務グループ

☎5211111(内線3122)

臨時職員

臨時職員募集

受付期限 1月15日(水)
問合せ先

困こども育成グループ
☎5211111(内線315)

職種	人	員	資格	勤務先
保育所 保育士	フルタイム(7時間45分)	12人程度	要	市内公立 保育園
	パートタイム(1日 2～6時間) 早朝7:30～9:30/夕方15:30～18:00 土曜12:00～18:00 土曜12:15～18:15	33人程度	不問 (資格がない場合は保育補助者となります。)	
幼稚園 教諭	フルタイム(7時間45分)	4人程度	要	市内公立 幼稚園
	パートタイム(1日 3.5～6時間) 8:30～14:45	17人程度	要	

愛知県の特定(産業別)最低賃金改正

愛知県内の特定(産業別)最低賃金について、平成25年12月16日から改正された金額が発効しています。既に10月26日に改正されている「愛知県最低賃金」と併せ、愛知県の最低賃金(時間額)は、次のとおりです。

最低賃金名	時間額	発効日
愛知県最低賃金	780円	平成25年10月26日

【特定(産業別)最低賃金】

鉄鋼業最低賃金	885円	平成25年12月16日
はん用機器製造業最低賃金	858円	
精密機器製造業最低賃金	813円	
電気機器製造業最低賃金	823円	
輸送用機器製造業最低賃金	863円	
各種商品小売業最低賃金	799円	
自動車(新車)小売業最低賃金	846円	
自動車部分品・附属品小売業最低賃金	800円	平成19年12月16日

詳しくは、愛知労働局ホームページ
[\(http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/\)](http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/)
 または、刈谷労働基準監督署(☎21-4885)に問い合わせてください。

税

家屋を取り壊したら
連絡してください

家屋の全部または一部を取り壊した場合は、市役所税務グループまで連絡してください。

昨年取り壊した家屋については、来年度から課税されませんので、面積の大小にかかわらず連絡してください。（電話連絡可）

ただし、滅失登記済みの場合や家屋調査の際に申し出をした場合は連絡不要です。

問合せ先

困務グループ
☎5211111（内線245・258・244）

事業を営まれている方
償却資産申告書の提出

償却資産とは、土地や家屋以外の事業用資産のうち、その減価償却費が法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金や必要経費に算入される次のようなものをいいます。

①構築物（建物附属設備を含む。） 門、塀、上屋、構内

舗装、広告施設など

②機械および装置 旋盤、ボール盤、フライス盤など

③船舶 ボート、漁船など

④航空機 セスナ、ヘリコプターなど

⑤車両および運搬具 手押し車、動力運搬車など（自動車税や軽自動車税の課税対象の自動車などは除く。）

⑥工具・器具および備品 工具類、計算機、レジスター、机、いすなど

* * *

これらの資産を所有している方は、平成26年1月1日現在の資産所有状況を1月31日(金)までに申告してください。

なお、平成26年度償却資産申告書を、以前から事業を営んでいる方には送付しましたが、平成25年中に新しく事業を始めた方や申告書が届かなかった方は、市役所税務グループへ連絡してください。

※地方税ポータルシステム（エルタックス）を利用して電子申告ができます。

詳しくは、エルタックスホームページ

(<http://www.eltax.jp/>)
サポートデスク電話番号

☎0570-081459

提出・問合せ先

困務グループ
☎5211111（内線245・258・244）

教育

入学通知書の送付

平成19年4月2日から平成20年4月1日までに生まれたお子さんは、4月から小学校へ入学します。

対象となる子どもがいる家庭へは、入学する子どもの氏名・小学校名・入学式の日付などを明記した入学通知書を、1月中旬以降（幼稚園・保育園に在園の方は、各幼稚園・保育園をとおして）送付します。

入学通知書が届かないときや3月31日(月)までに転出・転入・転居を予定している方は、教育委員会学校経営グループへ連絡してください。

また、外国籍の子は、保護者が希望すれば入学できます。

詳しくは、問い合わせください。

問合せ先

教育委員会学校経営グループ
☎5211111（内線311）

高浜市のまちづくりココが聞きたい・知りたい!

まちづくりトーク & トーク

まちづくりは、まちの課題を知ることから始まる…。そんな思いから、「まちづくりトーク&トーク」では、市内で活動している10人以上の団体・グループを対象に、市役所職員が市民の皆さんの生活や活動の現場へ出向き、高浜市のまちづくりについて「こんなことが知りたい。」といったテーマに基づいて、市の取組状況や課題などに関する説明、懇談・意見交換を行っています。

日ごろ、市民の皆さんが生活や活動の中で感じているまちづくりの素朴な疑問、「もっとこんなふうにしてみたらどう?」というアイデアなど、いっしょに会話のキャッチボールをしましょう!

申込方法 申込書に必要事項を記入のうえ、市役所地域政策グループへ提出

※開催日時や希望テーマなど、詳しくは問い合わせください。

※申込書は、公式ホームページからもダウンロード可

申込・問合せ先 困地域政策グループ ☎52-1111(内線365)

ぜひ
申し込んで
ください!
【担当者より】



会場	碧南消防署	安城消防署	刈谷消防署
講習会名	普通救命講習Ⅲ	普通救命講習Ⅰ	応急手当普及員再講習
開催日	1月18日(土)	1月19日(日)	1月26日(日)
開催時間	午前9時～正午	午前9時～正午	午前9時～正午
定員	先着20人	先着20人	先着20人
申込先細	無料 1月5日(日)午前9時から募集開始 ☎41-2625 救急係へ	無料 1月5日(日)午前9時から募集開始 ☎75-2494 救急係へ	無料 1月5日(日)午前9時から募集開始 ☎23-1299 救急係へ
対象者	碧海5市在住・在勤・在学の方 ※いずれの会場でも受講できます。 ただし、応急手当普及員再講習は、普及員の資格を有し、認定日から3年目を迎えている方で企業団体にすぎません。		

救命講習会



多発性硬化症患者・家族教室

とき 1月10日(金)
午後2時～4時

ところ 衣浦東部保健所3階
大会議室

対象 多発性硬化症患者とその
家族30人(先着順)

内容
①講話・医療相談(集団形式)
「多発性硬化症について」病

精神保健福祉家族教室(新規家族)

とき 2月6日(木)
午後2時～4時

ところ 衣浦東部保健所

対象 統合失調症患者(発病から5年程度)の家族 30人
(先着順)

内容
講演/医療機関で利用できる
制度・サポート
交流会

講師 山田敬子氏(刈谷病院精神保健福祉士)

申込方法 1月6日(月)より電話
で申込

都市計画の永久縦覧

広報たかほま平成25年9月15日号でお知らせしました、西三河都市計画生産緑地地区を12月25日付で変更しました。
この変更に関する関係図書を縦覧しています。

縦覧場所 市役所2階都市整備グループ

問合せ先 岡都市整備グループ
☎52-1111(内線278)



迎春

☎21-4778

その他

衣浦東部保健所健康支援課
☎21-4778

②交流会
講師 齋藤由扶子医師(東名古屋病院)

* * *

申込・問合せ先
衣浦東部保健所健康支援課
☎21-4778

気を知って上手につきあいましょう！

節電にご協力ください!

冬は電力消費が多くなる季節です。
大切な電気エネルギーを守るため、節電に取り組みましょう。

◆家庭や職場でできる節電

- こまめに消灯する。
- 使用していない電化製品の電源プラグを抜く。
- テレビは見たい番組が終わったら消す。
- 暖房中の室温は20℃とする。
- エアコンのフィルターを掃除する。
- トイレの温水、暖房便座の設定温度を下げる。
- 冷蔵庫の設定温度を弱める。
- 電球をLED電球に換える。

善意をありがとうございました
(敬称略)

社会福祉協議会へ
コカ・コーラセントラル
ジャパン株式会社、高浜
市文化協会、野々山徳
雄、碧海信用金庫高浜支
店、吉浜支店、高浜中央支
店、渡し場かもめ会

無料 耐震簡易診断 耐震改修相談

●木造住宅在来工法にかぎります
●現地に出向き調査します
●相談日は毎月第2土曜日、午前中を原則とします

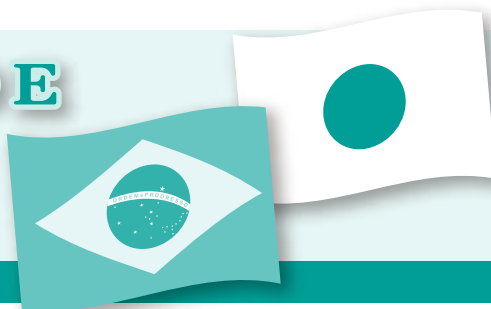
予約制 受付随時

相談員/高浜市建築耐震研究会

岡都市防災グループ ☎52-1111(内線228)

PREFEITURA DE TAKAHAMA INFORMA

高浜市役所のお知らせ



17° Maratona da cidade de Takahama 第17回高浜シティマラソン

Data: Dia 26 de janeiro (Domingo) (independentemente da condição climática)
Prova/ das 9h15min. às 11h
Regulamento/ 8h45min. às 11h10min.

Local:

Largada: Em frente a Portaria Principal da Escola Ginásial Takahama Chugakko
Chegada: Ginásio Esportivo da Escola Takahama Chugakko

★Atenção restrições no tráfego

O inverno na cidade de Takahama será o palco do evento que realizará este ano também a Maratona da cidade de Takahama.

Durante a realização do evento(aproximadamente 2 horas) o tráfego da área parcial da rodovia estará interditada, pedimos compreensão e cooperação de todos pelo transtorno.

※Interdição de passagem, exceto a área da arena do evento será desbloqueado aos poucos após a passagem do último pelotão de atleta.

※Acatar totalmente seguindo as placas, guardas e pessoal de apoio que estarão posicionadas nas proximidades do percurso para sua segurança.

★Torcida Calorosa aos atletas

A competição será dividida em categorias de 10 km, 5 km, 3 km, 1.5 km

Solicitamos uma torcida calorosa aos atletas que estão correndo com entusiasmo apesar do frio.

Informações

- Maratona da Cidade Jikkou Inkai Jimukyoku ☎52-9537 ☎87-5136
- Setor Bunka Sports Group da Prefeitura de Takahama ☎52-1111(Ramal 300)

Atenção Senhores Pais de alunos que irão ingressar na escola primária

小学校新入学の保護者の皆さんへ

As crianças nascidas entre dia 2 de abril de 2007(Heisei 19) à 1 de abril de 2008 (Heisei 20), à partir de abril irão ingressar na escola.

Para a família que possui filhos na idade escolar para ingresso enviaremos via (jardim de infância, Hoikuen) a Notificação de Ingresso escolar, contendo o nome da criança, nome da escola e o dia da Cerimônia de ingresso a escola em meados de janeiro.

Caso não tenha recebido a Notificação de Ingresso escolar, ou aqueles que estão com previsão de mudança (saída ou entrada na cidade ou transferência de residência) entre em contato com administração da secretaria de educação até o dia 31 de março (Kyouiku Inkai Gakkou Keiei Group).

As crianças com nacionalidade estrangeira poderão ingressar, se os pais desejarem. Maiores informações entre contato conosco.

Informações: Kyouiku Inkai Gakkou Keiei Group ☎52-1111(Ramal 311)



- | | |
|------------------|-------------------|
| 日 日時 | 催 主催 |
| 場 場所 | 講 講師 |
| 内 内容 | 他 その他 |
| 募 募集対象・人数 | 申 申込先・申込方法 |
| 持 持ち物 | 問 問合せ先 |
| 費 費用 | |

愛知建連技能専門学校 訓練生募集

時代の変化に対応できる若年技能者の育成として在職者訓練を行っています。

募 学歴不問、30歳以下の方

※ただし、事業所に職業訓練指導員が在籍し、訓練科に該当する職種に従事していること。

※事業主は会員になる必要有

内 ・木造建築科…3年

・造園科…3年

・建築板金科…2年

・左官・タイル施工科…2年

※入校式は4月、訓練は5月～3月の土曜日(月3～4回)

午前9時～午後5時

費 ・事業主負担金…月額7,000円

・事業主会費…年額10,000円

・入校金…20,000円

・教材費…12,000円

申 3月31日(月)までに事業所経由で願書を提出

問 愛知建連技能専門学校(碧南市ものづくりセンター内)

☎41-4523



かわら美術館陶芸教室

◆上級者電動ロクロ教室(全8回)

日 ・Aコース(木・金曜日)
2月13日(木)・14日(金)・20日(木)・21日(金)・27日(木)・28日(金)、3月14日(金)・30日(日)
・Bコース(土・日曜日)
2月15日(土)・16日(日)・22日(土)・23日(日)、3月1日(土)・2日(日)・15日(土)・30日(日)
各コースとも午後1時30分～4時(最終日のみ午前9時30分～正午)

場 かわら美術館2階陶芸創作室(最終日のみ3階講義室)

募 各コース14人(先着順)

費 10,500円

※最終回に修了証を授与

申 1月13日(月・祝)午前9時よりミュージアムショップまたは、ファクス、ホームページで受付

◆福をよぶ!“フクロウ”をつくろう

日 2月2日(日)
午後1時30分～4時

場 かわら美術館2階陶芸創作室

募 30人(先着順)

費 高校生以上1,600円
中学生以下800円

申 1月4日(土)午前9時よりミュージアムショップまたは、ファクス、ホームページで受付

* * *

問 かわら美術館

☎52-3366 ☎52-8100

自衛隊幹部候補生募集・採用説明会

▼幹部候補生募集

募 ・一般・技術…20歳以上26歳未満の方および22歳未満の大学卒業(見込含む。)の方
・歯科・薬剤…20歳以上30歳未満で専門大学卒業(見込含む。)の方

申 2月1日(土)～4月25日(木)

他 試験日

・1次試験…5月10日(土)

・2次試験…6月10日(火)～13

日(金)

・合格発表…8月上旬

▼幹部候補生採用説明会

日 1月13日(月・祝)、2月11日(火・祝) 午前10時～11時30分

場 刈谷市総合文化センター(4階407研修室)

内 自衛隊概要説明、幹部候補生採用試験の説明

* * *

問 自衛隊愛知地方協力本部安城地域事務所

☎74-6894

西三河イベントだより

幸田町

第17回 こうた凧揚げまつり

たたみ10畳を超える大凧從小凧まで、自慢の手づくり凧約190基が新春の空を彩ります。家族そろって出掛けてください。

日 1月12日(日)

午前10時～午後1時30分

※雨天の場合は、西三河筆柿選果場(JAあいち三河幸田営農センター内)で凧の展示会を行います。

場 幸田町大字菱池地内

内 凧揚げ競技(大凧、中凧、小凧、全国の凧の部)、ステージショー、お祭り屋台

他 車で来場の場合は、幸田町役場の駐車場を利用してください。役場発着のシャトルバスで会場まで約10分。公共交通機関を利用の場合は、JR東海道本線幸田駅からシャトルバスで会場まで約15分

問 こうた凧揚げまつり実行委員会事務局(幸田町役場生涯学習課内)

☎0564-62-1111(内線195)



学んでなるほど! 財政クイズ!!

高浜市の未来を創る市民会議の財政分科会では、平成25年11月より5回にわたって(毎月1日号)、分科会メンバーで作成した『財政クイズ』を使って、市の財政状況をお伝えします。家族みんなでLet'sチャレンジ!!!!

答えの発表は3月1日号。
プレゼント当選者の発表は
4月1日号に掲載します。

(氏名の掲載を遠慮される場合は、ペンネームを書いて応募してください。)

今月のクイズ

今年も「予算編成」の季節がやってきました。市民のみなさんから納められた「税金」を何に、どのように使うのかを決めるとも大切な作業となります。

「予算」は、市長が各担当部局からの案を基に予算案としてまとめ、議会に提案します。その後、議会は、提案された予算案をいろいろな面から審議します。そこで問題です!!!

最終的に「予算」を決定するのは、次のうち誰でしょうか?

- ①市長
- ②議会
- ③市長と議会

「予算」とは…

市に入ってくるお金の使いみちを決めたり、使うお金がどれだけ集まるかを予測した計画を「予算」といいます。

4月から翌年3月を1年として、1年ごとに計画します。

その計画づくりの過程を「予算編成」といいます。



メンバーの想い…

市民のみなさんが納めた「税金」は、暮らしを支える行政サービスに使われています。

つまり、なくてはならないものなのですが、「とられる」と感じるのは、その使いみちが「知らないうちに決められている。」そんな思いからではないでしょうか。

「11月1日号」の当選者★ ★ ★

- ・「元気な父さん」さん
- ・「たら」さん
- ・「カキピー」さん
- ・「ヒアルロン」さん
- ・「キラキラ=とんこ」さん でした。



正解者の中から抽選で5人の方に、私たちがおすすめする《たかはまグッズ》をお届けします! たくさんの方の応募をお待ちしています!

応募方法は…

★はがき、または、メールに①答え ②住所 ③氏名 ④ペンネーム(希望する方)を記入して送ってください。

あて先 〒444-1398 高浜市役所 財務グループ Eメール zaimu@city.takahama.lg.jp

応募締切 1月20日(月)必着 ※直接持参可

「12月1日号」の正解は③約47万円 でした。プレゼントの当選者は広報たかはま2月1日号で発表

問合せ先 困財務グループ ☎52-1111(内線306)

高浜市教育基本構想の実現に向けて⑤

～高浜を愛し、高浜の良さを学んで高浜でたくましく生きる未来市民の育成～ 「幼・保、小、中一貫教育の推進」～異校種参観事業～

今回から5回にわたって、12月1日号で紹介した「異校種間連携推進委員会」で推進する4つの事業について、学校現場のようすをおして紹介します。

Q 「異校種参観」ってどういうことをするの?

A 高浜市内すべての幼・保、小、中の教員が、互いの教育観や指導観を理解し合うために、それぞれ異なる学校・園に出向き、子どもや授業のようすを参観することです。例えば、幼稚園教諭が小学校に出向き、園児と児童、保育と教育、学習環境について、共通点や相違点などを探ります。

Q 「異校種参観」のねらいとは?

A ねらいは2つあります。1つは「小1プロブレム」「中1ギャップ」など、異校種間の段差の軽減です。幼稚園・保育園から小学校へのつなぎ、また、小学校から中学校へのつなぎを円滑にするために、目の前にいる子どもたちに、教員

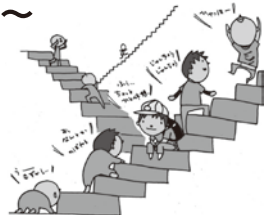
は何かできるのかを探るためです。

例えば、小学校入学に向けて、幼稚園・保育園の年長児にどのような力をつけておけばいいのかを正しく理解するためには、年長児の担任が直接小学校1年生のようすを参観することが大切です。

また、小学校としては、新たに入学してくる園児たちがどのようなことができ、どのようなことができないのかを正しく把握するために、1年生担任が直接年長児クラスのようすを参観することが大切です。

つまり、子どもたちの学びと育ちをスムーズにつないでいくためには、異校種間連携をこれまで以上に強化していくことが不可欠です。

2つ目のねらいは、幼・保、小、中一貫教育を実現させるためです。こちらについては、2月1日号で詳しく紹介します。



問合せ先 困教育センターグループ ☎52-1111(内線311)

子育て支援情報

市役所こども育成グループから、子育て支援に関する情報を毎月1日号で、お知らせします。

支援情報

問合せ先 園こども育成グループ
☎52-1111(内線362)

No.104



T.Mさんからのエピソードです。

2013カワラッキー賞表彰式が行われました

11月24日に行われた農業まつりで、カワラッキー賞の表彰が行われました。今年度新設の「フレンズ賞」では、授産所高浜安立、高浜とりめし学会、レストランOmiより、賞状とともにオリジナルの副賞が贈られました。

授産所高浜安立からの副賞は、ハンディキャップを持つ人たちが1枚1枚心をこめて焼いた「ぱりまる」と「カワラッキーラスク」のセットでした。



食育応援!!

高浜市食育協力隊

カワラッキーフレンズの取り組み紹介

食育の啓発や実践活動に協力していただける団体や事業者を高浜市食育協力隊カワラッキーフレンズ(登録制)といたします。

今回は「レストランOmi」の活動を紹介します。

かわら美術館に併設のフランス料理レストランで、美術館の展示会に合わせて特別メニューを提供することもあるとか。2013カワラッキー賞では中学生部門に、フレンズ賞として、「考案した朝食をお店のモーニングとしていっしょに作る」副賞を贈りました。

自分も食べてみたいと思った作品を選び、12月15日には、受賞者の南中学校1年佐藤友紀さんと「ぺったんこオムライス、ポトフ」を作って、多くの方に食べてもらいました。

子どもたちに、おいしいものを色々な人と食べる経験を重ねて、人生を豊かにしてほしいと思います。

この記事の内容に関する問合せ先

レストランOmi ☎52-6566



市では、カワラッキーフレンズを募集しています。詳細は問い合わせください。今後も、カワラッキーフレンズの取り組みを紹介していきます。

カワラッキーの月かわりレシピ

こども食育マスコットキャラクターのかわら食人カワラッキーが、保育園で子どもたちが食べている給食やおやつ作り方の一部を紹介。家庭でも簡単にできます。ぜひ、お子さんといっしょに作ってみてください。

白菜のクリームスープ

材料(3人分)

白菜120g、マカロニ15g、ベーコン9g、玉ねぎ90g、人参30g、しめじ30g、油少々、クリームシチュールウ15g、牛乳30cc

作り方

- ①白菜は食べやすい大きさに切り、ベーコンは5mm幅、玉ねぎはくし切り、人参は短冊切り、しめじはほぐす。
- ②マカロニは固めにゆでておく。
- ③熱した鍋に油をひき、ベーコンを炒め、①の野菜を全て入れる。
- ④水450ccを加え、沸騰したらマカロニ、牛乳、シチュールウを加えて煮込む。

白菜は、外の葉が緑色で葉の先までしっかりと巻いていて、重いものが多いよ。



まちの話題



▲タスキを受取る瞬間!「あとは、任せて!」



▲アンカーの伊東さん。もう少しでゴールです!

12月7日(土) みんなの想いをタスキでつなぐ ～「愛知万博メモリアル駅伝」

12月7日に愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で行われた駅伝大会。小学生、中・高校生、一般選手の男女9人がタスキをつなぎ、高浜市チームは昨年の37位を上回る34位と健闘しました。「一人ひとりが全力を出し切り、昨年よりもよい結果を全員でつかみ取ることができました。」と笑顔で話してくれたのは、アンカーの伊東和也さん。また、監督の佐野昭二さんは「前半のよい流れを、最後までいかすことができた。練習よりもよいタイムが出て満足している。」と話してくれました。

懸命にタスキをつなぐ姿を目のあたりにして、写真を撮りながら思わず「頑張れ! 高浜!!」と叫んでしまいました。メンバーの皆さん! 感動をありがとうございました!!



▲とてもよい雰囲気ของทีมでした。皆さんお疲れさまでした。

12月8日(日) 地域に彩りと輝きを ～論地町「イルミネーション点灯式」

12月8日、論地児童遊園において、ろんち子ども会と論地町町内会の共催により「イルミネーション点灯式」が行われ、300人以上の参加がありました。「子どもたちといっしょに地域の名物をつくりたい」「夜間の防犯対策に」との思いから始めたこの事業も6回目を迎え、すっかり冬の風物詩に。

イルミネーションのデザインは、子どもたちから募集。優秀賞のデザインをもとに、子ども会や町内会の方たちが協力して、電飾づくりやの飾りつけを行いました。

また、今年はペットボトルのキャップを利用し、「鬼瓦」や「めしどり」を描いた「エコキャップアート」を、町内のグループホーム「ひだまりの家」の高齢者と共同制作し、児童遊園に新たな彩り・輝きを添えています。

地域の未来を明るく照らすイルミネーションは午後5時～9時に点灯、1月10日(金)まで楽しむことができます。



▲散歩がてら、見にきてね!



▲子ども会と「ひだまりの家」の高齢者が共同制作した「エコキャップアート」



▲点灯に向けてカウントダウン「3、2、1、スイッチオン!」



本物をつくりたい、
伝えたい…。

新年に福を呼び込む「干支瓦」

“撮っておき” の たかはま

【第1回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

江戸時代から脈々と受け継がれてきた高浜市の地場産業「三州瓦」。なかでも毎年10～12月は、干支瓦の生産が盛んだ。今年は午年。「物事が“うま”くいく」「幸運が駆け込んでくる」など、縁起物として贈答品に用いられたり、近年は、家庭の玄関先や床の間に飾るため、個人購入も増えているとか。

鬼師・神谷慎介さん(三州鬼瓦製造組合)は、「羽子板」をイメージした干支瓦を新たに考案した。「全国各地の皆さんに幸せを届けたい。」干支瓦を手にとってくださる方の顔を思い浮かべながら、一点、一点、心を込めて作っている。神谷さんは、大学卒業後、曾祖父・祖父・父と同じ道を選んだ。それから約10年。「腕のいい鬼師が作った鬼瓦からは、息遣いが感じられる。自分はまだまだ…。でも、いつかは“本物”をつくりたい。とにかく勉強です。」と語る。「これがうちの流儀」と踏襲するだけでなく、多くの先人たちの技に触れ、「まねぶ」ことにより、その技を具現化する仕事を追求していきたい。」

神谷さんの目は、力強く三州鬼瓦の将来を見据えている。

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでもください!

広報

たかはま

表紙

あけましておめでとうございます
～大家族たかはま2014

市民の皆さんにとって、笑顔が自然とこぼれる明るい1年でありますように…。そんな想いを込めて、新年号を編集しました。

今年は、市政情報や地域の話題をわかりやすく伝え、「読んで楽しい」「ためになる」広報紙をめざし、市民の皆さんとともに一歩ずつリニューアルに取り組みます。

カメラを片手に、笑顔や“お宝”を探しに、まちへ飛び出していきます。どうぞよろしくお願いたします!

編集・発行／高浜市役所地域政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

http://www.city.takahama.lg.jp/

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。